

辻議員（共産）

令和元年 9 月 25 日
教育長 答弁実録
（教育委員会）

（問）定数内臨時的任用教員の更なる縮小について

速やかに全ての子供たちに行き届いた教育を実現し、今大きな課題になっている教員の異常な働き方を改善するためにも、定数内臨時的任用教員を中長期計画よりも更に縮小して、身分の安定した正規教員の採用数を大幅に増やすべきである。このことが教員未配置の解決法でもあると考えるが、教育長の所見を伺う。

（答）

教職員の配置につきましては、安定した学校運営を行うために、できる限り本務者を配置することが望ましいと考えており、定数内の臨時的任用教員の課題解消に向けて、本年 4 月に、新たに中長期的な計画を策定して取り組んでいるところでございます。

引き続き、これまでの取組に加え、新たに早期の内定や繰上げ採用の検討など、様々な対策を講じることにより、教員未配置の解消に向けて、着実かつ計画的に取り組んでまいります。